



# “学舎今昔”



# 柏豊

上＝旧校舎と新校舎全景 中左＝旧校舎と八重桜  
中右＝現校舎中庭 下左＝旧校舎渡り廊下(テニスコートへ)  
下右＝現校舎正面としだれ桜

今回の表紙写真は、  
同窓生所蔵の写真から構成しました。



## 10月16日(日)・ 柏豊会70周年記念祝賀会

### でお会いしましょう!

【詳しくは6ページへ】

★今年(2011年・平成23年)10月16日(日)・午後

★ホテル メトロポリタン(池袋)にて開催

★8月初めに詳しい案内を発送します!

「70周年記念祝賀会」開催のため、  
今年は6月の「親睦会」はございません。

ご注意  
ください

### 【まぎらわしい勧誘に注意!】

「豊島高校の同窓会」を騙る電話勧誘が発生しています  
(振込詐欺など、犯罪行為の情報もありました)

- ◎「柏豊会」では以下のことを行いません。
  - ▼営業・物品販売等の電話勧誘
  - ▼有料での広告・原稿募集
  - ▼同窓生の主催事業への後援・賛助
- ◎不審な電話・勧誘行為は「柏豊会」へご連絡ください!

### 【同窓生名簿についてお願い】

- 名簿は同窓生共有の“財産”です。取扱に注意しましょう!
- ◎現在「柏豊会」では同窓生名簿の一般頒布は行っていません。  
(但し名簿管理は行っていますので、同期会開催などで特に名簿等を希望される方は、「柏豊会」へ直接ご相談ください)
  - ◎往復はがきによる情報提供依頼や、有料の名簿購入案内について、「柏豊会」・豊島高校は関与・許諾していません。
  - ◎名簿・個人情報の取扱は、慎重にお願いいたします。  
名簿流出・不正使用に起因する被害が発生した場合、漏洩した方に対し法的負担を含め厳格に対応いたします(過去に発行したのも同様)。

【相談・問合せ】 柏豊会担当・鈴木 03-3972-4037 (TEL/FAX)  
柏豊会相談用メールアドレス hakuhoikai@mbg.nifty.com

お願い



同窓生の皆様には、ますますお元気にご活躍の事とお慶び申し上げます。

ご存知のとおり、3月11日に発生した東日本大震災は、本当に大変な地震でした。被災もひどく大津波による悲惨な状況を目の当たりにして、筆舌に尽くす事ができません。被災された皆様に心からお見舞いを申し上げますと共に一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、豊島高校の卒業式は3月12日に行われる予定でしたが、11日の地震後に全都立高校を帰宅支援所に開放した為、13日に延期して開催されました。高校63回生・240人が凛として卒業されました。式は大変厳粛な中にも和やかさに溢れていました。1組から、担任の先生が一人一人生徒の名前を呼び上げるのですが、ある組の先生が、2人目を呼び上げた途端、感極まり声を詰まらせてしまいました。すると生徒の数名が先生を守るように「先生！泣くの少し早いよ」とフォローしたので。この姿に私たちも微笑と共に涙を誘われ、本当に心温まる式だったと感じました。

進学に関して、今年も先生方により学習面、生活面と組織的に、生徒や地域への対応で、補習講習の充実が図られ、国公立有名校への進学率も高く大変嬉しく思います。新会員の皆様も昨今の社会情勢が複雑、多様化されお忙しい中とは思いますが、同窓会への参加をぜひお願いいたします。

また今年10月16日には同窓会70周年記念式典をホテルメトロポリタンにて開催します。母校の吹奏楽部、また卒業生の方々による語りやジャズなど企画を取り組んでいる真々最中です。参加してくださる皆様あつての式典開催の意義がございしますので、万障お繰り合わせの上ご出席くださいますようお願いいたします。(詳しくは6・7ページをご覧ください)

毎年年頭を飾る「箱根駅伝」に人気が集まっています。駅伝の魅力は何かといえば、選手全員が互いに信頼し自己の限界を超えて走りぬきその上で汗のしみこんだ襪を手渡すという、団体競技だからだと思えます。ただ個人の成績の積み重ねではないところを人を惹きつけるものがあるのかもしれない。この同窓会が70周年に至るまでこうして続けて来られたのも、先輩方お一人お一人の目に見えない襪を、次々にしっかりと受取って

きた結果であると思います。同窓会は、財団法人豊島会・母校PTAと共同で「ハートtoハート」という特別講演会を始めて、今年で4年目です。日大病院心臓血管外科の瀬在明先生による、臓器移植を通じた命の大切さを考える大切な講座ですがなかなか難しい問題も抱えています。皆様にも充分理解していただきたく、今年の文化祭でも開催を予定していますので、宜しくお願いたします。

昨年1月にハイチでM7.0の地震で25万人の犠牲者が出て、また8月にはチリでの鉱山落盤事故では33人が奇跡的に救出されました。日本では10月に根岸英一氏・鈴木章氏がノーベル化学賞を受賞され、日本の化学研究の水準の高さを世界に示しました。また6月には1年弱で鳩山首相から94代首相に菅直人が就任、秋に尖閣諸島沖で中国漁船と衝突そしてそのビデオが予期せぬ形で流出、そして観測以来113年で最も暑い夏に見舞われるなど、私達も大変な思いをしたものです。

同窓会として今年も母校への部活動援助、文化財保護への支援、公開講座など母校の発展に力を注いで行きたいと同時に、「文武両道」「至誠」の校風を守り継承し、多方面に活躍される人材の宝庫となれるよう、共に力を合わせて行きたいと思えます。今後とも皆様の絶大なるご協力を心からお願ひ申し上げます。

追記 70周年にあたり、ある方の大切な資料から戦争当時の女学生の方の文章をお伝えします。(授業・終礼の時、反省をし最後に和す言葉です。)  
「過去を悔やむも詮なし。将来を慮るも益なし。何の為に周囲を見廻はすや。何の為に人と比較するや。唯まさに与へられし運命に随順して当面の目標を見つめ懸命に精進すべし」  
このような時代がありました。事を思い出してくださる先輩もいらつしやることと存じます。

### 学校の近況から



豊島高校 校長 稲 久 譲

柏豊会の皆様にはご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。また日頃は本校の教育に多大のご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

さて「人気の豊島」にたがわず今年度も高い倍率の入学選抜を経た新入生を迎え、4月7日第66回入学式を挙行いたしました。鈴木優子会長にもご臨席を賜りました。今年度は東京都教育委員会から「重点支援校」に指定

を受け(全都176校中8校)、様々な支援を受けながら、教職員一同新たな決意に燃えているところであります。本校の輝く校訓「至誠(至誠に至る)」の下、誠実に生き、相手を思いやる精神を具現化し、昨今の厳しい社会状況を切り拓く生徒を育成すべく日頃の教育活動を更に充実するよう向けて全力を挙げていく所存です。

日頃の学習指導、愛情と厳しさある生活指導、実績ある部活動、全都でも例を見ない特色ある「歩こう会」「弁論大会」など教育活動を踏まえ進路・進学面での一層の飛躍・発展を図っていく所存です。今後とも本校へのご支援・ご理解をお願いするのと同時に、会員の皆様お一人お一人のご活躍、ご多幸を祈念申し上げますご挨拶いたします。



**ホームページを再開しました**

長らく休止していました「ホームページ」をこのたび再開しました。今後「70周年記念祝賀会」の最新情報も載せていきますので、ぜひアクセスを！(このアドレスを打ち込んでください)

<http://www.hakuhou.biz>

お問い合わせは member@hakuhou.biz まで



# 石津耿介先生訪問記



石津先生を囲んでの一枚。  
向かって左から、三沢・小出・石津先生・石川。  
撮影～内田道子

平成22年10月1日に百寿のお誕生日を迎えられた石津先生を、同年10月12日火曜、流山市のご自宅へ祝賀訪問しました。  
訪問者は高校9回生三沢(高橋)和子、同3回生石川逸子、小出眞理の3名。石津先生と同居されている次女・内田道子さんは高校9回生。訪問は豊島高校のミニ同窓会となりました。内田道子さんと高校時代から親

しくしていた三沢から石津先生訪問のお誘いを受けた小出が石川に声をかけ3人での祝賀訪問となった次第です。終始笑い声に満ちあふれた当日の様子をお伝え致します。  
\*\*\*  
道子さんにお出迎えを受け、玄関から居間に入ると百寿という赤字の札と祝子供一同という札を付した胡蝶蘭の見事な鉢へ

を背に石津先生は椅子に腰かけ私たちの訪問を待っていて下さった。居間の壁には97歳の時に行かれたタイ旅行の写真が何枚も飾られている。持参したお祝いの花籠を差し上げ、勧められた椅子にそれぞれ腰かけささくご挨拶。先生の老人くさくさない若々しいお姿にまず驚く。『柏豊会名簿』によると先生は豊島高校の前身・第十高等女

学校の昭和18年卒業(高女3回)1学級の副担任としてお名前が出ている。物理・科学の教師としてその頃赴任されたらしい。石川「第十高女に入学し、それが第十高女併設中学校になり、豊島高校になりました。第十高女へ入るときは試験がありませんでした」  
小出「無試験を知らなかったの、小学校を6年の初めに転校

して成績の落ちていた私は川村女学院へ入り豊島高校の1年に編入試験を受けて入りました」  
先生「アッハッハッハ」  
石川「3月10日の東京大空襲で無試験入学となり、併設中学から豊島高校に進んだ形となったのでこのときも無試験でした」  
先生「アッハッハッハ」  
石川「第十高女に受かって疎開し、現地の女学校へ入りました。終戦になり帰京。その疎開先から帰京した者は在籍した元の学校へ復帰するのが難しい制度でした。幸いなんとか復帰することができました」  
\*\*\*  
高校3回生の石川と小出は昭和26年3月の卒業だが、私たちが在学中に、名校長と謳われた野間忠雄先生が東京都教育庁へ栄転され、校務主任(教頭)だった土屋順三先生が校長になられ、石津先生が後任に就かれた。のちに忠魂碑の跡に図書館を建設することになり、寄付や図書館債を父兄から募り土屋校長とともに腐心された。  
三沢「転任されて中学校の先生をしていらしたそうですね」  
先生「千川にあった第十中学校が2つに分かれ、千早中学の校長をしていました」  
三沢「私立の学校の先生もしていらしたそうですね」  
先生「60歳で定年退職し、私立短大の事務長の職に就き、70歳で2度目の退職後は房州千倉のミカン山を買ひ、念願の農業を始めた。農家が手放したミ

カン山なので、手入れの不行き届き、交通が不便など、問題は山積みでしたが、好きなきに好きにやれる。これは最高！慣れない力仕事は辛いこともありましたが、おいしい空気、新鮮な魚、自家製の野菜、果物に大満足の毎日でした」  
三沢「おミカン送って戴きました」  
先生「体力の限界や家族の反対もあり、80歳で農業を断念。以来20年間、流山で悠々自適の生活をしております。生涯教室に通って陶芸に励んだり、眼鏡の世話にならず好きな本を読んだりテレビを見たりの毎日です」  
\*\*\*  
ここで話題は何かのきっかけに軽井沢にあった第十高女の寮のことに移る。  
小出「高1のときに福田、伊賀上、吉田、佐藤先生など若い先生方に引率されて希望者40人ほどが軽井沢で合宿しました。第十高女(豊島高校)の寮は廃屋になっていたので泊まれず、旅館かどこかに宿泊しました」  
先生「修理をして希望者を募り泊まりに行った。湿って畳が浮いていた。襦も直しました」  
三沢「大変だったですね」(笑)  
軽井沢夏季学校を毎年開き三沢も参加した。  
先生「あの頃の軽井沢はまだのどかでした。初めて上諏訪へ行きました」  
石川「道子さんへ」(学校へ行く)と石津先生に逢ひ、帰宅するとお父様に逢われるわけですね」

(道子さん恥ずかしそうに笑)  
先生「宝田明が生徒だったね」(編註・高校5回生)  
小出「私たちの2年下級から男女共学が始まり、男子が入って来ました。2歳下の妹は男子校の北園高校に入り、自分たちが共学が始まったので新しい人間だと威張ります」  
先生「そうですね。アッハッハ」  
\*\*\*  
話題は敗戦直後の事情に移る。石川「死ぬか生きるかだったのが当時のことを思うと、なにも怖くありません」  
先生「引き揚げてきた人たちがいたね」  
「10年前に長女を、9年前に妻を亡くし、また多くの教え子、知人の訃報の知らせに胸は痛みます。足の痛みをはじめ、体のあちこちに不具合が出ています。が、「悲しみ」も「痛み」も長生きのご褒美だと、いつも次女に言われています。娘と2人暮らしが、これから先いつまで続くかわかりませんが、待っていても増えるよう、好奇心のアンテナをまだまだ張り続けていこうと思っています」  
\*\*\*  
予定の時間をはるかにオーバーして辞去、張り絵など奥様の数々の作品が飾られた玄関を出る。教室で生徒の表情を見ながら教え、理解していないらしい箇所の説明に工夫を凝らしたというお話に感動を覚えた。  
(訪問者一同)

# 豊島の人気は部活から!

いま、豊島高校は都内有数の人気校。入試での競争率が高く、23年度推薦募集の女子は定員の5倍超が出願。校風はもちろん賑やかな部活動も、多くの中学生から支持されています。

部活動で高成績を挙げると、生徒玄関に大きく掲示されます。生徒にはもちろん、来校者の目を引き、豊島高校の賑やかさを一層アピールしています。

今年も部活動の嬉しい知らせが続々届きました。女子バスケット部は支部大会に優勝。バドミントン部女子は東京都公立大会準優勝の成績を収めました。文化系では吹奏楽部が夏のコンクールで念願のA組金賞を受賞。

## 部活動リポート

(平成22年度・豊島高校まとめ)

サッカー部	前期リーグ戦優勝 後期リーグ戦準優勝 新人戦2地区優勝⇒都大会出場権獲得
女子バスケット部	春季合宿 春季大会 高校総体 夏季合宿 夏季大会Kブロック優勝 都立大会1位リーグ3位 新人戦 C支部大会優勝
男子バスケット部	関東大会予選3回戦 全国大会予選4回戦・東京都ベスト64 新人戦
硬式テニス部女子	都立大会予選5回戦 都立大会ベスト56 個人シングルス予選4回戦・ダブルス予選5回戦 都立対抗団体3位 都立大会新人選手権/個人シングルス予選5回戦・ダブルス予選4回戦 練馬区対抗団体準優勝 都立大会新人選手権/シングルスベスト32・ダブルスベスト32
硬式テニス部男子	都立大会予選5回戦 都立大会ベスト32 練馬区対抗団体ベスト8 都立大会新人選手権/個人シングルス本戦2回戦・ダブルス予選5回戦 第16回都立大会新人選手権/シングルスベスト8・ダブルスベスト16
ソフトテニス部女子	関東大会都予選団体 インターハイ都予選個人3回戦 新人戦 新進戦 イントア予選
ソフトテニス部男子	関東大会都予選団体 インターハイ都予選個人4回戦 新人戦4回戦 新進戦個人戦
ソフトボール部	春季大会 インターハイ都予選 インターハイ都大会 公立大会 夏季合宿 公立大会新人戦 高体連新人戦
軟式野球部	春季大会 夏季大会 秋季大会 夏季合宿
バドミントン部	関東大会ブロックベスト4 インターハイ予選都大会ベスト11 新人戦都大会ベスト16 関東ブロック選手権ベスト8 国公立大会準優勝 夏季合宿
女子バレーボール部	春季リーグ戦2位 春季大会ベスト64 インターハイ予選 夏季大会ベスト64 新人リーグ戦1位 新人選手権ベスト8 22年度都ランキング9位 公立大会
男子バレーボール部	関東大会都予選 高校総体都予選 西部地区サマカップ 夏季都立大会 都秋季大会 西部地区ウィンターカップ冬季都立大会大会 新人戦 西部地区スプリングカップ 夏季合宿
陸上競技部	高体連支部駅伝大会男子3000m2位 磯川マラソン6000m1位、3000m1位 豊島区民大会女子4×100mリレー1位、女子100m2位・3位 支部/春季競技会・夏季競技会・秋季競技会・予選会・学年別大会・新人予選会 関東大会・インターハイ・団体予選出場 国公立大会団体戦ベスト32
卓球部	関東大会・インターハイ・団体予選出場 国公立大会団体戦ベスト32
吹奏楽部	夏季合宿 体育祭・舞台祭・文化祭にて演奏 学校説明会・柏豊会親睦会にて演奏 吹奏楽コンクールA組金賞 日本管楽合奏コンテスト全国大会優秀賞 アンサンブルコンテスト/フルート四重奏銀賞・金管八重奏銀賞 高文連/地区大会・中央大会出演 定期演奏会
美術部	学展9名入選・2名賞候補 夏季合宿 文化祭にて展示・とんぼ玉・ヒース作品制作販売 中央展11名出展
科学部	豊島祭参加 野外活動(生物調査) 生物飼育・栽培
料理研究部	文化祭参加(タピオカジュース、クッキー、チーズケーキ等の販売) 週1回調理実習
パソコン部	豊島祭参加
茶道部	豊島祭で茶会実施 都立大会文化祭茶道部門中央大会参加 東京大茶会ボランティア参加 都立大会・大学等主催の茶会参加
演劇部	新歓公演 新人公演 夏季合宿 豊島祭にて舞台祭・文化祭公演 演劇連盟中央地区発表会 陸月公演 部内公演
漫画イラスト同好会	部誌「豊島風(トシマン)」年2回発行 文化祭展示

豊島高校PTA会報より(記事使用言語済) ©豊島高校PTA



開演直前 緊張の一瞬～吹奏楽部公演

吹奏楽部は今秋の同窓会70周年記念イベントにも出演予定です、どうぞご期待ください。

サッカー部からも朗報が届いています。戦果を見守ったサッカー部OBからリポートが来ましたので後段でご紹介します。

\*\*\*

中止にめげず公演！吹奏楽部 吹奏楽部は総員約90名という大所帯。土曜日曜も長い休みも熱心に活動しています。その集大成は毎春の定期演奏会(今春で28回目)。千人以上収容のホールに、毎年多くの観客を集めています。今年も地震と計画停電の影響を受けて予定会場での公演が中止に。急ぎ会場を豊島高校体育館に移し、3月31日午後代替開催されました。昨夏のコンクールで念願のA組金賞を受賞。吹奏楽ファンが憧れた。専門館出演まであと一歩となりました。

定期演奏会には卒業式を終えた3年生も出演。コンクールで演奏する名曲、あちこちで耳にするおなじみのナンバーなど、ソリスト(独奏者)あり、ダンスあり。豊富な曲目が観客を魅了させました。公演の最後は、今日が最終ス

## サッカー部 ついに都大会へ



祝地区大会優勝～サッカー部

昨秋、豊島高校サッカー部が快進撃を続けました。秋季新人戦地区大会は、初戦・11月3日、豊島学院にPK戦で辛勝すると、以後都立文京・本郷を破り、準決勝は都立江北に4-0、12月5日の決勝戦では学習院に3-0で勝ち、地区大会優勝。そして都大会出場権を獲得しました。現地点で東京都ベスト32です。都大会は4月10日開幕で、初戦は早稲田実業と対戦します。サッカー部OB会は、昨年10月にOB会行事を行いました。会も盛況で、現役サッカー部の支援金もたくさん集まりました。現役生の活躍は、OBにとって

## 【サッカー一部OB会】今回は冬に開催!

2012年1月・初蹴りOB会開催予定

詳しくは、サッカー一部OB会連絡用アドレスにお問い合わせください!

toshima\_soccer\_club@yahoo.co.jp

2010 秋季 優勝  
**祝!** 豊島高校サッカー部・地区大会  
 サッカー一部OB会も強力に支援しています。

大いに励みになります。これからも強力なサポートを続けます。今回のOB会は冬に開催しますので、サッカー部OBの皆さん、まずはご連絡お待ちしています。連絡先は左欄をご覧ください。世話人 佐藤政和(高校37回) 追 4月10日都大会戦績。対早稲田実業戦は0-2と惜敗でした。更なる飛躍を期待します!



# 卒業後半世紀

松本俊彦 (高校12回)

子供の頃は身体が弱く、電車  
でなく自宅から徒歩で通える学  
校を選んだのが豊島高校でした。  
部活も参加せず、池袋の繁華街  
も知らず、ひたすら東長崎駅前  
の自宅との往復を繰り返すばかり  
でした。しかも1年の3学期か  
ら2年の1学期まで半年間病に  
臥せていたので交友も小範囲で  
した。3年になり、ようやく病  
も癒え体力もつき身体を使っ  
た遊びをしたくなった頃には、仲  
間は皆、受験勉強に取り組んで  
いました。大学に受かる実力は  
無かった。その年は受験せず、  
結局3浪の末順天堂大学に入り  
ました。したがって高校時代の  
良い思い出は殆どありません。

目立たないひ弱な高校生でし  
た。記憶に残る思い出は数学で、  
微分の試験で0点を取った次の  
積分のテストが満点だったこと  
です。数学の松久(松原久三)  
先生が解答用紙に赤字で「実際  
驚きました」と書いてくれました。  
微分が分からないと積分は  
出来ないはずなので、さぞびつ  
くりしたのでしょう。もう一つ  
楽しい思い出は、卒業式前後に  
クラスの大半と高尾山にハイキ  
ングに行ったことぐらいです。

高校の理科系志望者は理科で  
は生物・化学・物理を履修する  
のが常識でしたが、化学を2年  
で選択したものの1学期間欠席

したため全く分からず、3年で  
改めて化学を選択しました。大  
学でもその3科目が必須だった  
ため、入学が決まってから授業  
の始まるまで1ヶ月は高校の物  
理の教科書を買って独学しました。  
合格の喜びに浸る余裕はありま  
せんでした。

医学部はこの大学も運動が  
盛んで、学生は皆どこかの運動  
部に入ります。私はこともあろ  
うにラグビー部に入りました。  
170センチ・54キロの細身で  
元来運動神経が鈍く、運動経験  
もない者が、医学部のラグビー  
といえど、そう簡単に試合に出  
られるものではありません。こ  
の時、浪人生活の教訓が役立ち  
ました。それは「一生懸命やれ  
ば何とかなる」の精神です。学  
業よりもラグビーに地道を上げ、  
4年目でやっとフルバックのポ  
ジションを得ました。体重も65  
キロになり体力もつきました。  
ラグビーと共に競技スキーにも  
手を染め、大回転を得意とし、  
キャブテンも務めました。雪さ  
えあればどんな急斜面も滑れま  
した(過去形です)。全て、一  
生懸命やった成果でした。少な  
くとも運動は一生懸命やりまし  
た。

ラグビー部医学科(?)を卒  
業し外科医となりました。幕末  
に活躍した松本良順の末裔とし

て自然と医師の道に進み、自然  
と外科系を選びました。順天堂  
大学外科の助教授に就き、分院  
の外科の責任者になりました。  
ここではラグビーで学んだ  
「One for all, all for one」の  
精神が大いに役立ちました。そ  
の後46歳の時に院長として今の  
病院(伊豆保健医療センター)付  
属病院・現在同センター長)に  
就き現在に至ります。20年余  
り公立病院の現場責任者を務め  
てこられたのも「一生懸命」と



右・大会出場中の松本さん。  
下・手術中。病院は静岡県  
東部の地域医療を担い  
ます。



「One for all, all for one」の  
気持があったからだと思います。  
病院は様々な職種の人たちが  
働きます。医師を始め看護師、  
薬剤師、放射線技師、検査技師、  
管理栄養士、理学療法士、言語  
療法士、臨床工学士、ビル管理  
士、危険物取扱技師、病歴管理  
士など、プロフェッショナルの  
集団です。彼ら一人一人の力を  
如何に引き出して働いてもら

か、そのためには働きやすい環  
境整備が欠かせません。ラグビ  
ーのチーム力を高めるのと同様  
です。病院は多くの職種がチー  
ムを組み一人の患者さんの治療  
にあたります。チーム力が要求  
されるのです。

50歳過ぎからマラソンを始め、  
53歳の時に初めてフルマラソン  
を完走しました。今はラグビー  
に代わって、もっぱら走ってい  
ます。その後約30回フルマラソ  
ンを走っていますが、55歳の時  
の記録が最良でその後は年々遅  
くなり、今は6時間かかります。  
今年古稀を迎えますが、その時  
フルマラソンを完走するのが今  
年最大の目標です。

一方で救急蘇生法を学び、走  
る医師の仲間・日本医師ジョガ  
ーズ連盟に加わり、ランニング  
ドクターとして各地のランニン  
グ大会を支援しています。東京  
マラソンに第1回から救護班に  
参加し、一昨年は芸能人の初期  
救急に携わりました。これを機  
に我々の活動が認知されました。  
楽しいランニングで死人を出し  
たくないのが我々の願いです。  
1週間後の東京マラソンに今年  
も参加しますが、事故のないこ  
とを願っています(2月20日記)。  
\*  
追って今年の東京マラソンは事故  
なく終了。震災対応で病院から  
被災地へ救援隊1チーム出しま  
した。医師として原発は気がか  
り。早く落ち着く事を願います。  
計画停電で右往左往しています。

## 高校8回生同期会

(昭和31年卒)

70周年祝賀会と同時開催。場所・時間は同じ。

恩師の先生方や先輩・後輩にも会えるチャンス。

こんな好機はありません。

ぜひ出席して、お会いしましょう!

幹事: 布施正直・三原俊雄・佐藤節子

倉島須美子 (TEL 03-3995-0634)

## 高校10回生(S.33年卒)の皆さんへ!

柏豊会70周年の当日、10月16日(日)に合わせて

昨年に引き続き 同期会 を開催いたします。

多くの皆さんの参加をお待ちしております。

【出席の方は、9月末迄に以下へご一報ください】

蛭川(049-259-0282)・木村(03-3924-0353)

[幹事: 岩館・大野・蛭川・松沢・佐藤・田口・木村]

# 祝・柏豊会70周年

記念祝賀会 開催!



2011年(平成23年)10月16日(日)  
午後1時開始予定  
於・ホテルメトロポリタン(池袋)

「柏豊会」はこの春、高女時代から数えて70代目の卒業生・240名(高校63回生)を迎えました。

これまで70年の歴史を重ねてきたことを祝い、そして、これから80年・90年・そして100年と新たな年輪を共に重ねていけることを念じて、10月16日に“記念祝賀会”を行います。当日は同窓生・現役生によるステージをはじめとした様々な仕掛けで、皆さんの再会を応援します。  
**どうぞ お誘いあわせて お集まりください!**

詳しくは「夏」に「ご案内」

通常の会報(今回の号)と別に、今年に限り8月初め頃に、70周年記念祝賀会開催の案内を発送します。祝賀会参加の申込・会費の受付も、8月1日以降に承る予定です。今から10月16日の開催を楽しみにお待ちください。  
【注】今年6月の「親睦会」は開催しません。ご注意下さい。

舞台上では同窓生も出演!

祝賀会のステージでは、同窓生による朗読・歌などのほか、同窓会70周年を祝して現役生代表も出演予定です。只今、出演に向けて詳細を調整中です。夏のご案内で、出演者を発表します。どうぞご期待ください。

同期会の開催歓迎!

70周年祝賀会で、同期会やクラブのOB・OG会をしませんか。一緒に座れる専用テーブルなど、ご要望にお応えします。本誌下段に同期会予告を掲載していますが、他に、夏の案内にも呼びかけの掲載ができます。掲載希望は柏豊会までご連絡ください。

スライドで同窓生作品を紹介

工芸・絵画・写真など、舞台出演以外の分野で活躍されている同窓生の作品を、ご協力を得てスライドに収め、祝賀会の開演前や幕間などで上映予定です。(募集もします)7ページ

思い出スライド集を作ろう

皆さんのお手許にある第十・豊島時代の写真を、70周年のお祝いに登場させませんか。さまざまな年代の「思い出写真」をスライドにまとめ、祝賀会の席などで上映したいと計画しています(お持ちの方はまずご連絡ください)7ページ

交通アクセス

各線池袋駅西口から徒歩3分。JR線ご利用の方はメトロポリタン口が便利です。羽田空港・成田空港から乗換えなしのリムジンバスも運行中。車の方は首都高速東池袋・護国寺出口から約10分。駐車場有。



二次会・宿の相談もどうぞ

ホテル館内には各種レストランがございます。二次会などにご

うぞご利用ください。お問合せはホテルメトロポリタン代表へ。(03-3980-1111)

遠方から参加の方はホテル宿泊担当で問合せ・予約を承ります。(03-3980-1760)

柏豊会 Webにも情報掲載

70周年祝賀会の案内に、柏豊会でホームページを開設中です。今後、紙面掲載以外にも祝賀会の関連情報などを掲載予定です。詳しくは、左記アドレスを直接入力してご覧ください(パソコン用です)。  
<http://www.hakuhou.biz>

母校文化祭で

同窓会コーナー

(予定)

今年9月の豊島高校文化祭に「同窓会コーナー」を出展し、会場では70年の歴史に関する展示や、来る10月16日の「70周年記念祝賀会」のご案内や参加受付も行う予定です。この機会に、母校の今の様子をぜひご覧ください。

日時 9月10日(土)・11日(日)

時間 10時~11時 午後3時

※文化祭の中で、特別講演会(豊島会・PTA共催)も開催予定です。講演時間は、8月下旬以降に「豊島区掲示板」(豊島区内公共掲示板・一部地区除く)等にてご案内します。

※この内容は4月現在の企画です(今後変更する事があります)。

10月16日・柏豊会70周年記念祝賀会でお会いしましょう!

## 高校11回(昭和34年卒)同期会

〔古稀の諸君集まれ!〕

70周年祝賀会と同時開催。場所・時間は同じです。(11回同期テーブルを設けて一同に会します)

会費は祝賀会費用に含まれます。



★祝賀会案内状(8月発送)返信に印を!

高校11回有志: 福永・成沢・片桐・近藤・横山・程塚・黒田・堀内・福田・山本・川崎・磯貝

## 高女8回・高校1回生の皆様へ

傘寿を迎え、皆様にはお元気で活躍のことと思います。この度「柏豊会70周年」の記念の会に、同期会を開催させていただくことに致しました。

ご参加をお待ちしております。

日時 平成23年10月16日(日)  
場所 池袋ホテルメトロポリタン  
連絡先 山高(石川)ミヨ子 TEL: 03-3723-2929

**募集します！**

**一緒に70周年を祝おう！**

「70周年記念祝賀会」では、さまざまな企画を予定しています。一緒に70周年のお祝いを盛り上げませんか。皆さんのご参加をお待ち申し上げます。

**1・同窓生の絵画・工芸・写真芸術を募集します**

柏豊会には、絵画・工芸・写真芸術などの世界で活躍される同窓生が多くいらっしゃいます。今回、これら同窓生の作品を、作者ご協力のもとスライドに収め、祝賀会当日に会場で上映してご紹介したいと考えています。これまでに会報「柏豊」誌面で紹介した方を中心に、何人かの

**2・70周年の「思い出」みんなのアルバムを繋ごう！**

校舎内外の写真を募集します。最近の写真でも、旧校舎の頃でも、時代は問いません。貴方の手許にある青春の思い出を、70周年のお祝いに一緒に参加させませんか。写真をお持ちの方は、まずご連絡ください。連絡後に柏豊会で素材をお借りし、複写してからご返却します。

**3・司会・イベント制作 経験の方いませんか**

アナウンサー・ナレーションや司会経験のある同窓生の方を募集します。また舞台制作や音響などの仕事に就いている方の経験ある同窓生の方、70周年イベントにご協力くださいませんか。

**4・同期会をしませんか**

70周年祝賀会での同期会開催を歓迎します。8月初めにお送りする案内の中にも呼掛けの掲載ができます。

**★ご連絡は「6月末」までに**

メールでの連絡を歓迎します。各募集の問合せは6月末までお願いいたします(連絡先11ページ)。1・2の写真は事前に編集し、祝賀会当日の会場・受付などで上映するほか、開催後に柏豊会ホームページに掲載し、広く同窓生にご覧いただく予定です。写真その他の採否は柏豊会にご一任ください。ご貴意に沿いかねる際は何卒ご容赦ください。

**《豊島文庫の中から》**

今回も、豊島文庫の所蔵本から一冊をご紹介します。



1923(大正12)年刊 阿蘭社 「噫東京」

先日発生した東日本大震災は甚大な被害をもたらし、ただただ驚くばかりですが、87年前の9月1日、ここ東京でも地震の惨劇がありました。ご存知「関東大震災」です。死者10万人ともいわれる大災害のすぐ後、詩集としてまとめられたのが「噫東京」です。西條八十、野口雨情など著名な詩人が名を連ね、各々大震災の筆舌に尽くし難い惨状を綴っています。ここでは

本のタイトルにもなっている瀆名東一郎の「噫東京」の詩を紹介いたします。

あゝ東京のかげきえて昔にかへる荒野原

都鳥啼く川ぞいの岸に 尾花の穂も出でむ。

昨日の栄も華の世も たのみし人の行く末も たゞ一瞬の夢の間に

くだけてのこる土とのみ。

夕月さむく焼跡の

我が家のほとり来て見れば

何を教ゆる、秋蟲の

唄は尊くひびくなれ。

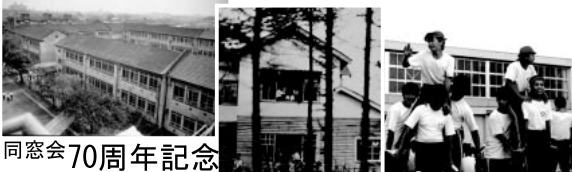
※一部常用漢字に置き換えました



失ったものは確かに大きいのですが、よく見ると、小さいながらもしっかりと生きているものがある。「そうだ、我々もこの地に、しっかりと生きていけるではないか！」そんな思いが、この詩をまとめたのでしょうか。このたびの震災も甚大な被害でしたが、人々が手を携えて、復興への道を一歩一歩、歩んでいくことを願っています。そう、かつての東京がそうだったように。

「噫東京」は、ゆまに書房のコレクション「ユン・モダン都市文化26(関東大震災)」(和田博文編)に再録されています。

**【募集中】青春時代のこんな写真、お手許にありますか？**



**「思い出スライド集」を作ろう！**



**ご応募 お待ちしています!!**

まずはご連絡を。締切6月末日  
メールでご連絡ください⇒ [hakuhokai@mbg.nifty.com](mailto:hakuhokai@mbg.nifty.com)



**高校 18 回(昭和 41 年卒) 同期会**

高校卒業 45 周年記念!!

70周年祝賀会と同時開催。場所・時間は同じです。(18回同期テーブルを設けて一同に会します)

会費は祝賀会費用に含まれます。

祝賀会案内状(8月発送) 返信に「参加」印を!

問合せ:大平正子(Tel:03-3908-2710)



# 同期会 OB会だより OG会

## 千川会 (高女8回)

安村(中西)美智子

2010年10月22日、御茶ノ水「山の上ホテル」で千川会が開かれました。1930・31年生まれの高女8回生、傘寿の会でした。

私たちは敗戦の1945年に14・15歳、女学校3年生でした。つまり高女5年間のちょうど真ん中、前半(軍国教育)が一変するのをこの時まざまざと体験したのです。

入学した昭和18年、国民服が制定され憧れのセーラー服は着られず、2年の12月から工場動員(14歳の我々がその最低学年)基礎的な勉強の欠けてしまったのは時の運ですが、戦後4・5年生での授業時「こんな事もまだ習っていないのか!」と言われた事もしばしば。結局欠落は補



2010.10.22



われることなく、卒業したわけ  
です。  
今年の会は3つの円卓に分かれての歓談でしたが、1・2年のときの、恐怖を覚えるほどの叱られ方が戦後豹変した思い出  
その戦後に福田正次郎先生と出会った事が、とても貴重な体験となった事などが私たちのテ  
ブルでの話題の一端です。  
入学時5学級だったのが、戦後編入の人・併設二十二高女(2クラス)を併せて卒業時5学級、疎開のまま東京に戻らぬ人も多かったのです。  
有志による千川会発足の事情はすでに「柏豊」紙上で何回か報告されていますが、ほぼ毎年開かれてきたのはひとえに山高(石川)ミヨ子さんのご尽力のおかげです。その山高さんから「今回で開き」と知らされたこともあって、今年の出席者は例年より多い19名。今回で終わりとは残念!の声もあり、次回

については「柏豊」の誌面でご案内の予定となりました。  
山高さんとコンビの吉田(大島)さん、カメラ担当の渡辺(茂木)さん、いつもありがとうございます。これからもお会いできますように。

## 第7回千早会Ⅱ

(高女9回・高校2回)

平成23年2月2日  
於・ホテルメトロポリタン

千早会Ⅱは例年通り2月の第1水曜日2月2日に第7回を開きました。宇高先生・花崎先生をお迎えして、出席者は53名でした。クラス毎の7つの円卓で

は、一年ぶりの顔合わせに話が弾み、久し振りの顔を見て声上がり、和やかに時が過ぎました。恒例の校歌など3曲を全員で歌った後は、今迄と少し趣向を変えて、歌うことの好きな方がピアノのそばに集って、歌声を響かせました。伴奏は「大分県」から参加された志村道子さんです。話題の尽きない方は、この時間に自由な時を過ごしました。そして再会を楽しみにお開きとなりましたが、場所を変えて25Fでの2次会にも多くの方が残り、オシヤベリの花が咲きました。  
来年は2月1日(水)同所で第8回を開きます。(年末に出欠はがき発送)寒い時期ですが、大勢の方々にお会いできますように、ご参加を楽しみにしております。

尚、来年又お会いした際に今後の千早会Ⅱの運営方法につき皆様のご意見を伺いたいと思えますので、宜しく願っています。  
(世話人花形・尾崎)

## 高校6回 (昭和29年卒)

平成22年11月6日  
於・赤坂ホテルアジア会館内

第2回同期会幹事(同)

75歳を過ぎた年に当たり、およそ25年ぶりに2回目の同期会を開きました(6回生は8クラスのうち2クラスは女子のみ)自クラス以外の活動状況が分からず「同期会に何人集まるか」の見当をつけることが一番悩ましいことでした。幸い「25年前

## 高校19回 (昭和42年卒業)

同期の皆さん 長らくお待たせしました。富士山・スカイツリーを眺め、夜にはキラメク夜景を友と一緒に語りあいましょう。再会を楽しみにしています。(詳しいお知らせは、後日郵送します。)

## 同期会のお知らせ

日時 平成23年10月22日(土) PM4時より  
場所 サンシャイン60・クルーズクルーズにて  
(幹事 高橋 眞)

## 還暦同期会 (高校22回・昭和45年卒)のお知らせ!

## 東京湾サンセットクルーズ

9月24日(土) 15:50日の出棧橋(浜松町下車)集合  
16:20出港 ⇒ 18:20帰港

☆会費 10,000円  
☆住所がわかる方には、夏に個別ご案内します。  
☆問合せ 代表幹事春田啓郎(5組) 090-6489-4666  
mail: kharuta3@aol.com



には90人集まった」という情報を得たので、これよりは少ないという予想を立てました。会報「柏豊」の発送名簿を元に、クラス会の実績などから連絡先がわかっている人達も追加して268名に往復はがきの案内を送りました。返信率約79%、出席率24%、そして元生徒63名、恩師3名の出席を得ました。さて、会は前回幹事吉川君の初めの言葉を皮切りに、狩野・小西両君の進行により、銀林先生、松原先生、福田(西矢)先生のお話、大矢君、星さんのスピーチと進み、あとは余裕を持って設けられたおしゃべりタイムで、

久しぶりの会話があちこちで繰り広げられました。終盤は吉川君のハーモニカ助奏十狩野君の音頭取りで、あの格調高い校歌を3番まで熱唱し、大いに盛り上がりました。記念写真は場所の都合で1組、2・3組、4・5・6組、7・8組と4枚に分けて撮影しました。何回も並んでいたいただいた先生方、誠に御疲れ様で申し訳ありませんでした。お許しください。

1年半後(2012年春!)に向けて、1組主体で計画を進める予定です。次回もまた多数の方々とお会いできることを心より願っております。最後に人数分の銘酒「正雪」の寄付をいただいた7組望月みどりさん、活動資金の一端にと、ご寄付をいただいた会田二郎さん、宮塚靖子さんに厚く御礼申し上げます。



今年10月16日には「同窓会70周年記念」がホテルメトロポリタンで開催されます。また平成24年ロンドンオリンピック開催の年は、私達豊島十四会(六)の六十歳最後の同期会の年となります。今回出席されなかった方々はもちろん、たくさんの方々のご参加をお待ちしています。



高校6回 左上=1組(17名) 右上=2,3組(16名)  
左下=4,5,6組(16名) 右下=7,8組(14名)

この4月に着任した校長先生のユーモアあふれるスピーチ、在校生プラスバンド部の力あふれるパフォーマンス、ゲームによる賞品のゲットに一喜一憂し先輩・後輩入り交じっての楽しいひとときでした。母校の移し語り足りない思い出話に、時を忘れ大いに盛り上がりました。

同窓会の親睦会に合わせて、ミニ同期会を開催しました。このミニ同期会は4年に一度の本会の間に行う普段着同窓会で、今回で2回目の開催となります(通算では7回目)。平成22年6月6日午後1時、会場は柏豊会親睦会の会場をそのままお借りし、会の設営・運営もすべて柏豊会幹事・世話人にお願いました。参集した同期生は25名、全参加同窓生のうちいちばんの人数となり一つテーブルでたいへんな盛り上がりとなりました。

65歳の区切りの会は、60名程度の元気な皆様の参加で行われました。今までの同期会のスライド上映、抽選による同期会の作品贈呈、校歌・高校三年生斉唱と楽しい一時を過ごし、二次会も何時ものように多くの人がなだれ込みました。同期全員への連絡は会最後となりましたが、メーリングリス



トに登録された方には今後も春先に行っている懇談会の連絡をいたします。こちらにもぜひご参加ください。

高校12回(昭和35年卒)

**〔最後の同期会〕**

日時 平成23年11月26日(土) 12:00~

場所 高松 銀座七丁目店

会費 6,500円

9月中旬頃、詳しくご案内します。

(幹事 岡崎克代・阿部三枝子・阿部芳子)

### 「通信協力費」ご協力お願いします!

日頃は柏豊会事業にご理解・ご協力誠にありがとうございます。柏豊会では会運営維持・会報充実などに向け「通信協力費」を受付し、有効活用しています。昨年度もたくさんのご協力にお礼申し上げますと共に引き続きご協力お願いします【幹事一同】

▼送金は同封振替用紙の利用をお勧めします。ゆうちょ銀行またはお近くの郵便局からどうぞ。

▼通信欄に、住所・氏名・入金額・卒業回・クラスの記入を(会報宛名ラベル右下にある記号だけでも可)。

▼振替用紙は、前年度入金有無にかかわらず同封されます(一部の方を除く)。先の分まで送金済の方は、お手数ですが振込用紙は破棄ください。

▼同期会などまとめでの入金も可です。

通信欄で詳細お知らせください。※他銀行から送金の場合、同封振替用紙は使用できません。また店番・口座番号の記載方法も異なるのでご注意ください(手数料は振込人負担)。

### 届いていますか? 会報は同窓会の「命綱」

現在、同窓会報「柏豊」は、定期的にお送りしている唯一の通信手段です。毎年約1万6千通の会報を発送していますが、うち数パーセントが転居先不明などの理由で、お手もとに渡らずに会に戻ってきます。会報が戻ってきた場合は、原則として以後の発送を止めています。

#### いま一度、封筒の印字を お確かめください

今年、来る10月16日開催の「同窓会70周年記念祝賀会」をお知らせするため、8月初めにもう一回郵便を発送いたします。皆様、今回届いた封筒に印字さ

送金口座 (ゆうちょ銀行振替口座番号)  
**00150-7-403846**  
加入者名 (受取人)  
柏豊会(都立豊島高校同窓会)

通信協力費として一口1,000円以上(千円単位)の振込みをお願いします。通信協力費は同窓生の任意で振り替えます。年会費や親睦会参加費等とは異なります。振替用紙の受領書をもって領収書に代えさせていただきます。振替用紙上の個人情報は、柏豊会で厳正に管理します。なお、領収書は5年間有効です。破棄はいたしません。

れている【あて先・お名前】を、いま一度お確かめください。封筒印字が、現在のご住所・お名前と違う方は、お手数ですが柏豊会へご連絡ください。ご住所やお名前が変わったらご連絡ください。お近くで会報が届いていない方がいましたらご連絡ください。同期会幹事の皆様へお願い。皆様のご住所を、柏豊会に提供してください。なお皆様のご住所を、柏豊会にて厳正に取扱いいたします。【連絡先は11ページ下段参照】

### 「果樹園」のころ

戦後まもない頃、学校の一角に飯の住まいを構えながら教壇に立った先生がいました。物資は決して豊かではありませんでしたが、まるで合宿生活のような中、喧々譁々の議論を交わしながら新たな創作が生まれました。そのひとつが「果樹園」という文芸集です。森澄夫先生や伊賀上正俊先生、福田正二郎(那珂太郎)先生などが寄稿し、また当時の生徒会発行の「田園」の祖先といえます。森先生は後に俳人誌「杉」を興し、この頃詠んだ俳句、そして随筆の一部が「果樹園」や初期の「田園」に収められています(図書館収蔵)。惜しくも昨年、伊賀上先生・森先生の二両名が鬼籍に入りましたが、先生方の若き日の作品も、70年を超える第十高女・豊島高校の歴史の一ページに刻まれています。合掌。

【物故者】平成22年4月から23年3月までに逝去の連絡を頂戴した旧職員・同窓生を掲載し、故人のご冥福をお祈りします。(順不同・敬称略)

【旧職員】伊賀上正俊(国語・昭和23・38年在職)平成22年逝去▼小林巖(数学・昭和32・37年在職)平成22年逝去▼森澄夫(世界史・平成22年在職)昭和22年逝去▼昭和三十二年逝去▼森谷安吉(理科・昭和42・48年在職)平成22年逝去▼山田虎雄(英語・昭和25・32年在職)▼佐藤忠良(美術講師)平成23年逝去

### 卒業生進路状況

(2011年3月末現在 豊島高校進路指導部調べ)

●進路別人数 (2011年3月卒業(高校63年生)240名)

大学	指定校推薦	男		女		計
		7	17	5	27	
大学	公募推薦	60	50	110	166名 (69.2%)	
	一般入試	0	3	3		
短期大学	指定校推薦	0	1	1	8名 (3.3%)	
	公募推薦	1	3	4		
専門学校	指定校推薦	0	3	3	23名 (9.6%)	
	公募推薦	2	9	11		
就職その他	一般入試	4	5	9	43名 (17.9%)	
	就職	0	1	1		
就職その他	浪人	35	6	41		
	留学他	0	1	1		

●進路決定率(浪人等を含みません): 82.5%

●最近5年の進路状況推移

卒業年月(平成)	卒業生数	大学	短大	専門	就職	その他
19年3月	234	158	10	28	3	35
20年3月	235	166	14	29	0	26
21年3月	233	144	18	23	3	45
22年3月	235	158	7	31	1	38
23年3月	240	166	8	23	1	42

(注:人数は卒業地点のもの。既卒者を含みません)

- 同窓生 ▼池中小田(小田)ヨシ子(女2) ▼上沼(上沼)敏乃(女2) ▼江川(青木)尚子(女2) ▼松橋(松橋)貞子(女2) ▼北條(北條)千鶴子(女3) ▼戸谷(山崎)節子(女3) ▼勝見(高)操(女4) ▼山田(光井)茂子(女4) ▼阿井(佐賀)禎子(女4) ▼早津(土持)寿々子(女4) ▼内田(新村)礼子(女5) ▼高橋(大山)登司江(女5) ▼中島(丸山)伸子(女7) ▼栗野野口(澄子)女7 ▼宇佐(岩井)美和子(女8) ▼渡辺(薩)捶(澄子)女9 ▼塚本(雅名)清美(高3) ▼大木(神吉)由美恵(高3) ▼手塚(三神)喜代子(高3) ▼窪田清(高4) ▼向山正男(高4) ▼増田晴彦(高5) ▼大丸(松浦)瑠璃子(高5) ▼牧田丸(芳恵)(高5) ▼手島美貴子(高6) ▼西陸(林)和子(高6) ▼齋藤(山口)花枝(高6) ▼長沢俊雄(高6) ▼木村勇治(高7) ▼箕箸(大成)京(高8) ▼篠崎友江(高8) ▼下平(石井)ひとみ(高8) ▼百瀬(桐本)朝子(高9) ▼加藤(柏瀬)佑子(高10) ▼木村(正木)久美(高10) ▼岡部(木津)佳子(高10) ▼片山(後藤)三枝子(高10) ▼辛島(田中)晴子(高10) ▼田中(五十嵐)道子(高10) ▼片岡(宮田)兼子(高11) ▼多田樹(高12) ▼藤田榮一(高14) ▼吉田雄三(高15) ▼眞武(高15) ▼相川正一(高16) ▼森田(高橋)愛子(高16) ▼吉敷(渡辺)芳江(高19) ▼田辺宏(高21)
- ※女II高女(疎II疎開・高II高校【会より】)逝去による会報発送停止連絡を頂戴した方を掲載しています(氏名・卒業回のみ)。当会報の頒布は柏豊会・母校関係者限りですのでご諒解をお願いします。【連絡は11ページ下段「連絡先」へお願いします】



柏豊会一般会計 平成22年度決算・平成23年度予算

(単位:円)

貸借対照表(B/S)	
平成23年3月31日現在	
資産の部	
現金	428
郵便為替	193,098
普通預金	3,120,145
定期預金	8,629,661
70周年記念積立金	1,757,755
流動資産合計	13,701,087
定期預金(基本財産)	1,000,000
資産合計	14,701,087
負債の部	
新卒入会前受金	2,867,370
資本の部	
基本財産	1,000,000
前期繰越金	12,123,807
当期剰余金	▲293,102
次期繰越金	11,830,705

損益計算書(P/L)				決算:自平成22年4月1日 至平成23年3月31日 予算:自平成23年4月1日 至平成24年3月31日			
収入の部	22年度決算額	23年度予算額	摘 要	支出の部	22年度決算額	23年度予算額	摘 要
入会金収入	2,819,370	2,868,000	22年度=235名 23年度=239名	運営費	416,036	450,000	代議員会・幹事会等
通信協力費収入	1,383,500	1,350,000		事務消耗品費	3,282	10,000	
寄付(通信協力費)	0			親睦会費	784,862		23年度開催無
柏豊会名簿	0			卒業記念品費	275,310	300,000	
親睦会収入	152,000		23年度開催無	会報発行費	2,723,122	2,900,000	
親睦会雑収入	12,200			名簿作成費	6,446	10,000	
雑収入	2,000			学校援助費	300,000	300,000	
受取利息	36,573	35,000		70周年記念準備金	※資産に留保される	250,000	
繰越金取崩予定		1,267,000		予備費	189,687	1,300,000	うち 70周年準備金 100万円 一般予備費(慶弔会)30万円
収入の部計	4,405,643	5,520,000		支出の部計	4,698,745	5,520,000	
				当期剰余金	▲293,102		
				前期繰越金	12,123,807		
				次期繰越金	11,830,705		

上記の通り決算報告いたします。

監査の結果、適正であることを認めます。

平成23年4月10日 会計 岡野 絃基  
会計 大野 哲

平成23年4月10日 会計監査 豊島 宏之  
会計監査 大平 正子

代議員会の報告

4月10日午後、豊島高校会議室にて開催。母校から不殿校長・鶴田副校長出席。参加24名。議長に木村副会長を選出し、以下審議・報告を行いました。

平成22年度事業報告

代議員会、幹事会(9回)開催。親睦会、会報発行等事業実施。新卒生に卒業記念品贈呈。幹事代表が学校運営連絡協議会・(財)豊島会に参加。9月の母校文化祭時に、特別講演会開催(豊島会・PTAとの共催)。

平成22年度会計・監査報告

詳細上表のとおりです。

平成23年度事業計画

幹事会(月1回程度)開催。今年10月16日開催の柏豊会70周年記念祝賀会へ向け企画制作同窓会ホームページ開設し70周年他に活用予定。会報発行。部活動支援の為学校援助金実施。(財)豊島会に幹事代表が参加し、公益法人新法制対応、特別講演会企画開催など行います。

平成23年度予算

詳細上表のとおりです。\*70周年記念式典費用は①70周年記念積立金(資産積立・約175万円)②70周年記念積立金(当年度分・25万円)③予備費(70周年準備金分・100万円)の合算を予定しています。

同窓会70周年記念行事

日時 本年10月16日(日)・池袋ホテルメトロポリタンにて

平成23年度・教職員異動

〔着任〕新井純子(音楽)晴海絵合高から 岩田澄江(家庭)豊多摩高から 丹羽徳人(主幹・体育)光丘高から 野村明宏(政経)工芸高から 廣出将志(情報)新任

柏豊会の連絡先について

柏豊会及び各幹事への連絡・問合せは幹事一覽下の連絡先まで。折返し担当幹事から連絡しますが、返答までお時間をいただくことがありますのでご容赦ください。なお、掲載内容は本人同意のもと会員との連絡用に掲載しています。会員外に開示しない等、本紙の取扱に充分ご注意下さいますようお願いいたします。

退職

〔退職〕細川清一(情報) 高山恵美子(家庭) 著任は4月1日付、転任・退職は3月31日付です。

柏豊会 幹事一覽

2011年(平成23年)4月現在

会長(高14) 鈴木 優子	(高11) 福永 正子	(高54) 中條 恒雄
副会長(高10) 木村 太一	(高12) 辰口百合子	(高55) 花前 裕
(高16) 小川 寛美	(高13) 小泉 恭昭	(高56) 奥山 有理
会計(高16) 岡野 紘	(高15) 渡辺 尚夫	(高56) 新井 総理
(高17) 大野 哲	(高16) 堀井 昭雄	(高56) 田中 直樹
会計監査(高14) 豊島 宏之	(高17) 野木 淳子	(高57) 柳 香織
(高18) 大平 正子	(高17) 綿貫 昌	(高58) 多 福
幹事(女7) 津久井ナナ子	(高18) 森 義明	(高58) 日 野
(高1) 山高ミヨ子	(高19) 倉 沢	(高58) 藤 裕
(高2) 尾崎 三重	(高19) 前 史	(高60) 齊 名
(高3) 依田セツ子	(高37) 大 文	(高60) 川 美知子
(高5) 恩田 豊	(高41) 清水 光久	(高61) 奥山 裕貴
(高7) 梅 木 栄子	(高42) 田中 佑樹	(高62) 阿 部 桃
(高8) 倉島須美子	(高47) 赤坂 保明	(高62) 篠 塚 由香
(高9) 篠崎 繁	(高47) 飯島 慶子	(高63) 岸 新
(高10) 大野 弘隆	(高52) 依 田 賢	(高63) 山 本 井

柏豊会・幹事への連絡、問い合わせは以下へお願いします  
 ▼電話 090-4228-8758 ▼FAX 03-3972-4037  
 (担当・鈴木)  
 ▼メールアドレス member@hakuhou.biz  
 ▼郵便 〒171-0044 豊島区千早4-9-21 豊島高校内「柏豊会」宛



# お見舞申し上げます

東日本  
大震災

3月11日に発生した東日本大震災では、ご存知のとおり東北から関東東部の広い範囲でたいへん大きな被害がありました。柏豊会では、幹事で手分けして、特に影響が大きい地域にお住まいの同窓生にお見舞の連絡を行いました(昨年の会報発送先が福島・宮城・岩手・青森と茨城北部・千葉東部の方118人)。

電話をかけた幹事は「最初電話に出られたときは弱々しい声だった方も、嬉しいと言っている話されて、安心したのか最後には別人のように元気な明るい声になっていただき、電話した側が元氣付けられました。電話してよかったです」とまとめています。

突然のお電話にもかかわらず、「第十高女・豊島高校の同窓生です」と名乗ると、皆さん喜んで声も明るく、遠いところお電話ありがとうございますと氣遣いいただき、ご家族も含めてご無事を知らせてくださいました。連絡のつかない方について新聞の死亡欄も見ましたが、調べの限り同窓生のお名前はありませんでした。電話が通じない、あるいは留守の方は、避難していると思われまます。皆様ご無事でありませす事を願っています。

■柏豊会から義援金  
柏豊会では東京新聞を通じて被災者支援の義援金を贈りました(4月8日同紙掲載)。会員

の皆様にはご理解をお願いいたします。まだ余震などの不安も続く中と存じますが、被災された方にお見舞申し上げますと共に、ご安全をお祈りいたします。(幹事一同)

## ■豊島高校でも避難者受入

地震・津波・そして発電所の緊急事態により、それまで住んでいた地元から離れざるを得なくなった方がたくさんいます。東京都では、避難施設・住宅の

## 図書館ものがたり・ミニ

完成予想図!?

今の豊島高校で、校内最古物件(昭和30年築)とも言える図書館の話題を引き続きお送りします。

右の絵は、図書館1階の図書室ガラスケース内に、大事に保管されている絵です。パッと見ると今の図書館のようにも見え



TOSHIMA HIGH SCHOOL LIBRARY

提供などによる避難者受入や、都立高校への転入学など、各種支援を行っています。豊島高校にも、避難してきた高校生が入学し、新学期から豊島生として一緒に勉強を始めました。このことが4月10日の代議員会で不殿校長から発表されると、参加していた同窓生から支援の輪が起きました。わたしたちの後輩となる彼らを応援し、そして彼らにとって豊島高校との出会いが新たな道へ踏み出すきっかけになることを願っています。

ですが、外壁「TOSHIMA HIGH SCHOOL LIBRARY」とローマ字のロゴが壁面に入っていたり、窓がやや大きな造りとなっていたり、実際の図書館と微妙に違う、ちよつとモダンな感じですが、

司書の先生(全日制には専任はおらず定時制担当の先生です)に話を聞くと、詳しくはわからない由。筆者は完成予想図と推理しましたが、果たして真相やいかに? この絵についてご存知の先輩がいらつしやいましたら、ぜひ、柏豊会へご一報を。

## ■柏豊会からお願

同窓会70周年記念に向け、皆さんのお手元にある校舎や在学中の写真を集めたいと思います。図書館以外の写真も歓迎。集めた写真は70周年祝賀会の席で上映予定です。ぜひご協力をお願いします(詳しくは7ページをご覧ください)。

# 編集後記

▼昨年末から今年初、柏豊会でも現任幹事の訃報が相次いだ。お一人は幹事会だけでなく同期会でも中心的な役割を果たして、同期生によると亡き後の同期会詳細がなかなか決まらな

い由。もう一人はかつての会報編集長で、会報制作に携わって間もない自分に、出版社にいた経験から会報制作の基礎を伝授下さった師匠。第一線を退いてからはミステリー文学資料館の館長を務め、取材にも伺ったの

を思い出す。犬丸さん・そして窪田さん。お二人のご冥福を心よりお祈りします。(あ)

▼同窓会70周年の同窓会報は、70年の歴史を様々な目線から紡ぐページ構成となりました。石津先生と同窓生の思い出話、図書館の完成予想図?、そして表紙ページの「学舎今昔」と、これまで学校記念誌やアルバムなどで収蔵されている以外の素材

がいくつも発掘されました。第十・豊島にまつわる、眠っていた

る歴史やエピソードは、まだまだたくさんあると思います。70周年をきっかけに集める機会をと思い、思い出アルバムを作る呼びかけをしました。みんなで持ち寄り楽しみましょう。(た)

▼この春70代目の同窓生を迎えた柏豊会。いよいよ10月16日には、70周年の「記念祝賀会」を行います。様々な世代が一堂に集まれるのが柏豊会の最大の特

徴。同窓会だからできること。70周年だからできることにこだわりながら、制作を進めています。一人でも多くの方と一緒にしたいと願っています。この機会に、同期生に電話してみま

しょう。部活の先輩後輩に声をかけてみましょう。8月初めに、皆様の手もとへ案内を送ります。ぜひお誘いあわせて、たくさんのご参加をお待ちしています!

【注意】本誌の情報(記事・図表・写真等含む)は柏豊会会員を対象とした当会員に限り、情報提供者から許諾を得て掲載しています。本誌の複製・転載・電磁媒体加工等は、事情を問わず一切許諾しません。ご注意ください。

## 柏豊 56号

2011年(平成23年)5月10日発行  
◎柏豊会 2011 / 本誌は非売品です

【注意】掲載情報の二次利用及び本誌の転載・複製等を厳禁します

制作・著作 柏豊会  
(第十高女・豊島高校同窓会)  
会長 鈴木優子  
〒171-0044 東京都豊島区千早4-9-21  
豊島高校内

TEL 03-3958-0121/FAX 03-3959-8590

印刷 株式会社つかさプランニング

### 《会報編集委員》

- |    |    |    |     |
|----|----|----|-----|
| 尾崎 | 三重 | 依田 | セツ子 |
| 恩田 | 田  | 木村 | 太一  |
| 小泉 | 恭昭 | 豊島 | 宏昌  |
| 小川 | 寛美 | 貫貫 | 子明  |
| 小平 | 正子 | 綿前 | 史保  |
| 中島 | 祐子 | 赤  | 保   |
| 飯  | 慶  |    |     |